

学科紹介

ホーリーランド大学 (UHL)、初代キリスト教学術センター (CSEC) は、特にキリストの生涯、第二神殿時代、または死海写本に関する学術研究やプロジェクト、それにカリキュラムにおいて最先端である。

大学院過程プログラム

文学修士 (MA)

ホーリーランド大学は、以下の6つの文学修士の学位を備えている。

- 新約聖書と初代キリスト教
- 旧約聖書と古代イスラエルの文化
- ガリラヤ地方に重点を置いた考古学
- 死海写本に重点を置いた聖書中間時代の歴史と文学
- 聖書中間時代の文化
- ユダヤ教研究

UHL で取得した MA の学位をもって、さらに上位の学位を目指すことができる。アジア、ヨーロッパ、北アメリカなどの大学で博士号 (Ph. D) の取得も可能だ。

神学研究修士 (MTh. S)

MTh. S は、更なる学位を目指すのではなく、主の働きに従事することを願う人々に提供されている。

継続教育 (CE)

学位を求めるのではなく、聖書の地で学びたいと願う人のために「継続教育」コースがある。学期、あるいは1年のカリキュラムの中で、自分の望むクラスを選び、単位取得あるいは聴講することができる。少なくとも1学期に12時間以上取って、1年あるいは2年間勉強すれば、聖書的学究の証明書を取得することができる。

第3年次留学プログラム

UHL は、本来、大学院であるが、優秀な成績を収める大学生を伝統的な「第3年次留学プログラム」に受け入れる。

死海写本とクムラン研究

死海写本は、エッセネ派の図書であり、彼らの歴史や信仰、それに習慣、礼拝、聖書解釈などを反映している。そして、クムランにおける考古学やその遺物は彼らの日常生活を証している。



UHL のスティーブ・プファン (Stephen Pfann) 博士は、「死海写本編集国際チーム」の会員であり、ダニエル書の聖書写本や暗号的で難解な文字で書かれた膨大な写本の出版を行っている。プファン博士の指示の下、認められた UHL の学生は、今も継続されている死海写本研究に実際携わり、クムランのエッセネ派の世界を探求することができる。

考古学

UHL の考古学科は特に南ガリラヤ地方を専門としている。イエスの少年時代の舞台となったナザレに展開される発掘と当時の様子を再現するプロジェクトにも参加できる。UHL はこの遺跡における発掘と再現を委託された主要な学院である。

1996年11月にナザレ病院を訪れた UHL の学長は、その病院の敷地内で古代のワインの絞り場と段々畑を発見した。イスラエル遺跡管理局の認可を受け、6期にわたる発掘作業が行われ、現在では「ナザレ村」としてイエス時代の日常が再現されている。

学術研究と博士課程

UHL は、イスラエルでの学術研究を希望する人々を歓迎するとともに、私たちの専門分野における博士課程を目指す、限定された学生をもお迎えする。

短期コース・プログラム

UHL は、学者や学生、牧師や信徒、それに聖地巡礼者のために10~21日間の短期ツアー・コースも備えている。



人気のある主なコースは：

- ◆ イエスの生涯
- ◆ 聖書時代の生活
- ◆ パウロの伝道旅行
- ◆ 聖書歴史地理学

また、グループの特別な必要に応じて旅行日程を組むことも可能である。

夏期プログラム

ヘブル大学との協調により、3週間の夏期集中コースを提供している。詳細は私たちの事務所に問い合わせるか、ウェブ・サイトで確認してください。

特別な企画や出版

- ▶ 「From Nazareth to Jerusalem: A Disciple's Diary」
イエスの生涯についての CD ROM
- ▶ 「Christian Pilgrimage to the Holy Land」— CD ROM
- ▶ 「The Excavations of Khirbet Qumran」英語版注釈つき
- ▶ 「ナザレ村農場プロジェクト」—1世紀の農場の遺跡発掘と再現

進行中の企画

- ▶ 「Comprehensive Concordance to the Dead Sea Scrolls」

ホーリーランド大学（UHL）の目的

ホーリーランド大学は、エルサレムに住むクリスチャンの学者によってコーディネートされた超教派の高等教育の学院である。1986年に学長のスティーブ・プファン博士によって設立され、カリフォルニアにて「the Center for the Study of Early Christianity(CSEC)」の名で学校法人として登録された。UHLは、修士と博士号を授与する学院として徐々に拡張されていくとともに、CSECは学術研究機関として継続されている。

ホーリーランド大学の使命

- 個人がキリスト教信仰の根源を探求することのできる学術的な環境を提供する。
- エルサレムに住むクリスチャンの学者によってコーディネートされた超教派の学術センターを提供する。
- 初代キリスト教研究のためにユダヤ関連、またはそれ以外の資料を用いてバランスのとれた教育を提供する。しかし、初代キリスト教が発祥し、発展してきたユダヤ母体を最大限に活用する。
- 聖書の言語と初代キリスト教文献の学習の促進を図る。

UHLでの学究体験は、幅広い他の大学との共同プログラムにより、さらに拡張される。例えば、エルサレムのヘブル大学のロスバーグ（Rothberg）国際学科やエコル・ビブリック（Ecole Biblique）、カンタベリーのケント大学、さらに北アメリカの数多くの大学、学院などとの提携が結ばれている。

私たちの教室

私たちの教室は、族長や預言者、使徒たちの地である。学生は、その学習において豊富な聖書地理や歴史、霊的巡礼の資源を探求する。私たちは、学者がその独特なプログラムに取り組む機会を提供できることを大変うれしく思う。



詳細はこちらまで

日本事務所

649-0201 奈良県北葛城郡上牧町

片岡台1丁目22-22

TEL, FAX: 0745-73-3774

代表: 森本雄三

エルサレム事務所

郵便: University of the Holy Land

P.O.Box 24084, Mt. Scopus

Jerusalem 91240, Israel

Tel: +972-2-6453570

Fax: +972-2-6453621

E-mail: csec@netvision.net.il

Website: www.uhl.ac

The Center for Study of Early Christianity

初代キリスト教学術センター



ホーリー・ランド大学

University of the Holy Land



では、私たちの教室にどうぞ…

族長、預言者、
使徒たちの地